

おおたかだより

おおたかの森地区社会福祉協議会広報誌
令和6年3月1日 通刊 第7号



ふれあい交流会

2023年6月24日（土）にコロナ禍で中止されていたふれあい交流会が4年ぶりに開催されました。当日はおおたかの森小学校1年生と地域の方々が一緒になって、マジック鑑賞やゲームそしてbingo大会を楽しみました。子どもたちは、じゃんけん列車で地域の皆さんと楽しく触れ合いました。bingo大会では、初めてbingoをする子どもたちもいましたが、最後は全員が希望の景品を受け取り、大盛況の交流会となりました。



この数年は、コロナ禍でなかなか人が集うことが難しかったため、活動ができませんでしたが、5類の移行に伴い注視しながら徐々に活動を再開しました。令和5年度はふれあい交流会を皮切りに、いきいきサロン・敬老の集い・昔遊びの会などコロナ前の活動に戻ってきましたが、9月に予定していた避難所運営訓練は、あまりの暑さのため中止になったことが残念でした。

令和6年度も「地域の皆様が自分らしく元気で楽しく安心して暮らせるよう」目指して取り組んで参りたいと思います。

おおぐろの森小学校への分離に続き、4月にはまた分離して、市野谷小学校がおおたかの森小学校近くに開校しますので、地区社協としてどう対応していくか検討して参ります。 会長 小泉 勲

2023 年度の活動

今年度はおおたかの森地区・小中学校・PTA とで、コロナ禍以前に実施してきた活動を再開することができました。地域の皆さんの交流する機会を昨年よりも多く実施することができました。

4月 おおたかの森小学校 1年生へ入学のお祝い

4月 総会

5月 7月 避難所運営委員会

6月 12月 1月 いきいきサロン(各自治会で開催)

6月 ふれあい交流会

11月 敬老の集い

12月 昔遊びの会

2月 研修会・親睦会

その他、定期的に理事会を開催。

見守り活動。広報誌発行。

※9月の避難所運営訓練は猛暑により中止



敬老の集い

2023年11月5日（日）敬老の集いが開催されました。

対象の90名にお集まりいただきました。

おおたかの森小・中学校の吹奏楽部の皆さんの素晴らしい演奏や流山落語同好会による落語、安来節愛好会によるどじょうすくい踊り、そして中部地域包括支援センターによる講座・体操が行われました。





避難所運営委員会



おおたかの森地区の各自治会（おおたかの森南一丁目自治会・フォレストレジデンス・市野谷自治会・シティテラスSC自治会）で構成される「おおたかの森地区社会福祉協議会」では、災害時におおたかの森センターを拠点としておおたかの森小・中学校に避難所を開設します。

日頃から助け合えるコミュニティづくりをすることで、災害時でもスムーズに避難所を設営・運営できるよう目指しています。

今年は、5月と7月に避難所運営委員会を開催し、9月の避難所運営訓練（今年度は猛暑の為中止）に向けて話し合いを行いました。



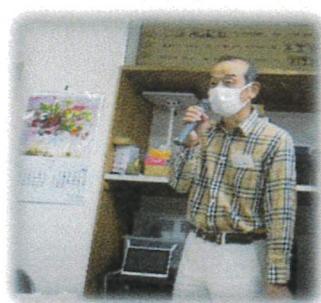
話し合いは、総務部・物資調達部・救護衛生部に分かれ、昨年の訓練の反省を踏まえ、今年度の訓練に向けて意見を出し合い検討しました。

いきいきサロン



おおたかの森南一丁目自治会（きららクラブ）

2023年6月にいきいきサロンを行いました。38名が参加されました。流山警察署【移動交番担当】の講話や自転車盗難予防のガイドanceを受けました。また、bingoゲームで盛り上りました。



市野谷自治会

2023年12月にいきいきサロンを行いました。23名が参加されました。南部地域包括支援センター（小幡社会福祉士さん）の講話・健康体操、アントニオ斎藤さんによるバイオリン演奏、そして歌とバイオリンのコラボ演奏を聴きました。



フォレストレジデンス自治会（悠々クラブ）

2024年1月にいきいきサロンを行いました。多目的ルームにて食事をしながら意見交換し、その後尺八、津軽三味線による邦楽鑑賞会を開催しました。



昔遊びの会



2023年12月5日（火）におおたかの森小学校1年生（310人）と地域の方々、保護者ボランティアで昔遊びの会を開催しました。

今回の昔遊びは、折り紙・割りばし鉄砲・メンコ・羽子板・おはじき・紙飛行機・竹とんぼ・けん玉など、盛りだくさん！

時間を区切って色々な昔遊びを地域の方々に教えてもらいながら、楽しみました。

一度も遊んだことがない子どもたちもたくさんいましたが、興味津々にルールを教えてもらい挑戦していました。この日をとても楽しみにしてくれていた子どもたち。また遊びたいと大満足でした。

子どもたちと地域の方々の笑顔が溢れる素敵な会になりました。



研修会

2024年2月3日（土）に中部地域包括支援センターの認知症サポーター養成講座を受講しました。認知症について学び、高齢化社会で認知症とともに暮らすための適切な対応を学びました。



編集後記

本年度も地域の皆様のご協力により、様々な活動を開催することができました。

近年、おおたかの森地区は人口が急激に増加し、中でも子育て世代が顕著です。

だからこそ地域と学校・児童が繋がりを持ち、また世代間の交流も大切にしていきたいと考えています。

本年度もありがとうございました。今後も引き続きのご協力をお願い申し上げます。

ありがとうございます